

# わたしから始まる高知の食育

～毎月19日は「食育の日」～



## 新たなコミュニティ計画の策定

高知市では、市民と行政の協働によるまちづくりの一環として、住民とともに地域のコミュニティ計画の策定に取り組み、計画を中心としたまちづくりを進めてきました。

しかしながら、計画策定当時とは社会状況が大きく変化し、新たな地域課題が出てきたことから、地域のまちづくりを持続可能なものにするため、新たな計画づくりが必要となっています。

本市が進める地域コミュニティの再構築事業では、地域内連携協議会の設立と、その活動に計画性と実行性を持たせ、地域住民の取組の指針とするための「新たなコミュニティ計画の策定」に取り組んでおり、現在、潮江南小学校区と第六小学校区で取組が進んでいます。

今回は、「食」を通じたまちづくりとして、潮江南小学校区で実施されている「みなみ食堂」の活動をご紹介します。

コミュニティ計画…  
地域の将来像とその実現のための  
事業をまとめた計画

“自分たちのまちを  
自分たちで 良くてく”



モデル地域  
の計画冊子  
久重小学校区・  
よこせと小学校区

## みなみ食堂 (計画策定に取り組む潮江南地域連合会(通称:みなみ連合)の活動)



「みなみ連合」では、「子どもたち(地域)の学習・生活支援」を行っており、学校が長期休みに入る期間に、食育支援として「みなみ食堂」を開設し、多くの子どもたちが「食」の大切さや楽しみを学んでいます。また、多くの地域団体が運営に携わっており、地域の支援体制も徐々に拡がりながら、誰もが気軽に参加できる、地域住民の“つながる”場にもなっています。

今年は、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、参加者同士の距離を空けての着席や検温の実施、アルコール消毒の徹底等の予防対策を講じるなど、地域内で情報共有しながら取り組まれています。

## 食を通じたまちづくり ～“住民自治と協働によるまちづくり”を目指して～

こうした「食」を通じたまちづくりは、地域内の情報共有や交流の場として、地域のつながりを一層深め、お互いに支え合える地域づくりに繋がっています。また、「新たなコミュニティ計画」の策定には、潮江南小学校の児童も参加し、「みなみ食堂」の視察や計画に係る提案を行う等、「みなみ食堂」の活動にも拡がりが出ています。高知市では、各地域が主体的に取り組む活動に対する様々な支援を行っており、これからも市民と行政のパートナーシップのもと、住民自治と協働によるまちづくりを推進していきたいと考えています。



潮江南小学校の児童  
による「みなみ食堂」  
の視察等



【高知市地域コミュニティ推進課ホームページ】

<http://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/21/>

